



The 117th RIKEN BRC SEMINAR

日時:2013年 11月 15日 (金)14:00 ~

場所:バイオリソースセンター1F 森脇和郎ホール



五斗進先生

京都大学化学研究所 バイオインフォマティクスセンター

KEGGデータベースを用いたゲノム・パスウェイ解析

次世代シーケンサーなどの技術発展により大量の配列を含むオミックスデータが得られるようになってきたため、それらを解釈し生物学的に興味のある知見を導き出す方法が必要になっている。

KEGGデータベースでは、これまでに蓄積されてきた生体内パスウェイの知識を収集し、ゲノム解析に応用できるようにしている。

ゲノムやメタゲノムデータをKEGGを用いて解釈する方法について解説する。

連絡先:

マウス表現型知識化研究開発ユニット

榎屋 啓志 (029-836-9013)